

Rotorflight 2.2.1

マニュアル

Presets編

プリセット・バックアップ管理画面

PRESETS

著作権: ぱすとそに

運営: ぱすとそに工房

<https://postsoni.github.io/>

著作権・利用規約

本マニュアルの著作権は ぼすとそに に帰属します。

運営: ぼすとそに工房 (<https://postsoni.github.io/>)

【許可される利用】

- ・個人での閲覧・学習目的での使用
- ・YouTube等の動画での紹介・解説（収益化含む）
※動画利用の際は事前にお問い合わせよりご連絡ください

【禁止される利用】

- ・無断転載（SNS・ブログ等への全文コピー）
- ・商用目的での再配布・販売
- ・著作者名を削除しての二次配布

お問い合わせ: <https://postsoni.github.io/> (お問い合わせページ)

Presets画面の概要

Presets画面は、設定のバックアップ・復元と、他のユーザーが作成した設定テンプレート（プリセット）を読み込むための画面です。設定の保存・共有に非常に重要な機能が集約されています。

機能	説明
バックアップ保存	現在の設定をファイルに保存する
バックアップ復元	保存した設定ファイルを読み込む
プリセット適用	コミュニティや公式の設定を適用する
プリセット検索	機体名やキーワードでプリセットを探す

画面構成と各部の説明

1. 上部ボタンエリア

ボタン	説明
Preset Sources...	プリセットの取得元（ソース）を管理
Load Backup...	保存したバックアップファイルを読み込む
Save Differential Backup	デフォルトとの差分のみ保存（軽量）
Save Full Backup	全設定を保存（完全バックアップ）
HELP	ヘルプ表示

2. バックアップの種類と使い分け

① Save Differential Backup (diff all)

項目	内容
保存内容	デフォルト設定から変更した部分のみ
ファイルサイズ	小さい（数KB～数十KB）
用途	日常的なバックアップ、設定の共有
メリット	軽量で扱いやすい、変更点が明確

② Save Full Backup (dump all)

項目	内容
保存内容	FCの全ての設定
ファイルサイズ	大きい（数百KB）
用途	ファームウェア更新前、完全な復元が必要なとき
メリット	設定漏れがない、完全に同じ状態を復元できる

【使い分けガイド】

シチュエーション	推奨バックアップ
日常のバックアップ	Differential Backup
ファームウェア更新前	Full Backup
他の人に設定を共有	Differential Backup
同じ機体を完全に複製	Full Backup
トラブル時の復旧用	両方保存しておくと安心

3. バックアップの取り方・復元の仕方

【バックアップ手順】

1. FCに接続した状態でPresetsタブを開く
2. 「Save Differential Backup」または「Save Full Backup」をクリック
3. ファイル名を付けて保存（例：Forza450_backup_20260207.txt）
4. 分かりやすい場所に保存（例：ドキュメント/Rotorflight/Backups/）

【ファイル名の付け方のコツ】

- ・機体名を入れる（例：Forza450、RS7など）
- ・日付を入れる（例：20260207）
- ・バージョン番号を入れる（例：v1、v2など）

例：Forza450_v2_20260207.txt

【復元手順】

1. FCに接続した状態でPresetsタブを開く
2. 「Load Backup...」ボタンをクリック
3. 保存したバックアップファイル（.txt）を選択
4. 設定が自動的に読み込まれる
5. 画面右下の「Save」ボタンをクリックして保存
6. Setupタブで「System Reboot」をクリックしてFCを再起動

4. プリセット機能

プリセットは、他のユーザーやRotorflightコミュニティが作成した設定テンプレートです。特定の機体やセットアップに最適化された設定を簡単に適用できます。

【フィルター機能】

フィルター	説明
Categories	カテゴリーで絞り込み（SETUP、TUNE、FILTERSなど）
Keywords	キーワードで検索
Authors	作成者で絞り込み
Firmware Filter	ファームウェアバージョンで絞り込み
Status	ステータスで絞り込み（OFFICIAL、COMMUNITYなど）

【プリセットのカテゴリ】

カテゴリ	内容
SETUP	基本的なセットアップ設定
TUNE	PIDチューニング設定
FILTERS	フィルター設定
RATES	レート（操作感度）設定
機体名	特定の機体用設定（例：OMPHOBBY M5など）

【プリセットのステータス】

ステータス	説明
OFFICIAL	Rotorflight公式が提供するプリセット
COMMUNITY	コミュニティメンバーが作成・共有したプリセット

【プリセットの適用手順】

- フィルターや検索バーで目的のプリセットを探す
- プリセット名をクリックして選択
- 「Review Selected Presets」ボタンをクリック
- プリセットの内容を確認する
- 適用したい場合は「Apply」ボタンをクリック
- 画面右下の「Save」ボタンで保存

※ 重要：プリセットを適用すると、関連する設定が上書きされます。適用前に必ず現在の設定をバックアップしておくことを強く推奨します。

5. プリセットを使うメリット

メリット	説明
時短	ゼロから設定しなくて良い
安心	経験者が作った設定を使える
学習	設定内容を見て勉強できる
共有	自分の設定を他の人と共有できる

初心者向けアドバイス

- ・【最重要】設定を変更する前に必ずDifferential Backupを保存する習慣をつけましょう
- ・ファームウェア更新前は必ずFull Backupを取ってください（更新で設定が消える場合があります）
- ・バックアップファイルは複数の場所に保存しておくと安心です（PC、クラウド、USBメモリなど）
- ・機体名で検索すると、自分の機体専用のプリセットが見つかる可能性があります
- ・Firmware Filterを確認して、使用中のファームウェア（2.2など）に合ったプリセットを選びましょう
- ・プリセットはあくまで参考です。そのまま使うのではなく、自分の機体に合わせて調整してください
- ・バックアップファイル名は分かりやすくしましょう（機体名+日付+バージョンなど）

よくある質問

Q1. DifferentialとFullはどちらを使えばいいですか？

A. 日常的なバックアップにはDifferential Backupが便利です（ファイルサイズが小さい）。ファームウェア更新前や完全な復元が必要な場合はFull Backupを使ってください。

Q2. バックアップファイルはどこに保存されますか？

A. 保存ボタンをクリックした時に、ファイル保存ダイアログが表示されます。任意の場所を選択できますが、分かりやすいフォルダを作って管理することをお勧めします。

Q3. プリセットを適用したら設定がおかしくなりました

A. バックアップを取っていれば、「Load Backup」から以前の設定に戻せます。バックアップがない場合は、Setupタブの「Reset Settings」で初期化してやり直す必要があります。

Q4. 自分の設定をプリセットとして公開できますか？

A. はい、できます。Differential Backupで保存した設定ファイルをRotorflightのコミュニティ（Discord、フォーラムなど）で共有することができます。

まとめ

Presets画面は「設定のテンプレート倉庫」と「バックアップ機能」を兼ねた非常に重要な画面です。

【初心者がまずやること】

1. 「Save Differential Backup」で現在の設定を保存
2. 自分の機体名で検索して、専用プリセットがあるか確認
3. 見つかれば内容を確認して、参考にする

設定を色々いじる前に、必ずバックアップを取る習慣をつけましょう！

バックアップがあれば、いつでも元の状態に戻せるので、安心して試行錯誤できます。